

# INFORMATION

平成26年10月21日  
3年生版 進路指導部

大学入試センター試験まで 88日  
前期試験まで 127日

## 入試「秋の陣」後半戦 その4

### 入試の準備は、学習することだけではない

受験予定校の「願書」の取り寄せや、受験先の「宿泊手配」なども、学習と並行して行わなくてはならない、大切な受験準備です。「願書」を取り寄せる、受験先の「宿泊予約」をすることなどにも意外と時間を要します。また、費用もかかることです。保護者とよく相談しながら、早めに準備をしましょう。

明確な、強い志望をもった人は、あれこれ迷うことなく、つまり不必要に時間を使うことなく、こういった準備にも早め早めに取りかかります。結果として、それが、より学習に集中することになり、その効果を上げることにもなります。そして、志望大学受験の「覚悟」も自ずと生まれてくるのです。譲れない志望を自分で「外堀を固め」作っていくのです。

このような具体的な受験準備になかなか取りかかれぬ人や、自分の受験であるにもかかわらず親任せにしている人は、もう一度自分の志望校への「思い」を見つめてみてください。学習への「本気度」「集中度」を見つめてみてください。「決める→具体的に動く」ことで、実は「思い」も高まってくるものなのです。

### ① 「願書」を取り寄せる

必要な「願書」は全て各自で入手してください。受験予定校について全て入手してください。出来るだけ早く、遅くとも年内までには入手しておかなくてはなりません。

#### 【願書の入手方法】

- 大学に郵送で申し込む  
(各教室にある「大学受験年鑑」の各大学のページに請求方法が載っています)
- インターネットで申し込む  
「テレメール」「モバっちょ」「マナビジョン」など  
(料金、支払い方法などが異なるので各自で調べてください)
- 書店で購入する。  
(主要な大学の願書は書店で取り扱っている場合もあります)

## ② 「受験先の宿泊手配」をする（予約する） 県外受験予定者

県外で受験を考えている人は「宿泊先」を早めに予約しておきましょう。

予約する際には、受験大学までの交通の便や、宿泊施設に机の設置やスタンドがあるかなども確認して選定、予約することをすすめます。

近年は、各大学生協のサービスなどが充実し、多くの大学生協では、前期試験の数日前から「下宿先」の下見や予約を斡旋するなど、合格発表後にすぐに条件のよい下宿先が確保出来るようになっていきます。そのため保護者同伴で移動するケースも増えています。特に遠隔地での受験では、そのようなサービスの利用も便利な一面があるようです。各大学のホームページ等で確認してください。

また、いつから宿泊するのかということについて、たとえば、北海道大学の受験予定の人は、雪による交通事情も考慮し、大学が、道内に（前期試験の場合）試験日の前々日（2月23日）には入っておくことを勧めています。また、試験（2月25日）終了が夕刻になり、その日の直行便での帰広は難しいはずですが、航空券の予約も含め、早めに募集要項を確認し動いてください。

## 成功者の言に耳を傾けよう 暗夜を照らす灯だ 「勉強+戒」より

河合塾のKネットより、受験生の皆さんに参考にしてほしい「合格体験記」や、皆さんを励ます「応援メッセージ」の一部を紹介します。今回は、京都大学編です。

### ① 京大文学部合格

学校や塾で授業を「受けただけ」で満足しないことが大事です。絶対に復習をし、常に「自分は本当に理解しているのか」と自分自身に問いかけながら勉強をすると良いと思います。

### ② 京大経済学部合格

受験は大変ですが、知識面だけでなく精神面で大きく成長できる機会です。自分の目標を理解してくれる、自分を応援してくれる人々への感謝を忘れずに充実した期間にしてください。復習を徹底すること、そして勉強時間を記録することが鍵になります。復習することによって知識を定着させることができます。そして、勉強時間を記録することで自分のがんばりを客観的な数値で可視化ことができ、自分の自信へと繋がります。是非試してみてください。

### ③ 京大農学部合格

受験において、何よりも大切なことは、志望校に対する「執念」を持ち続けることです。学力が必要なのは言うまでもありませんが、最終的に合否を決めるのは、その大学に対する「思い」だと思います。模試の成績が悪くても関係ありません。執念を抱きながら、努力し続けてください。きっと未来は拓けてくるはずですよ。